

無麻酔

CT検査のご案内



キャミックでは、Ahmics-VMD HT-S1 谷浦式 CT ポジショナー[®]を採用しており高機能 CT 装置による高速撮影によって、ブレが少なく、かつ精度の高い**無麻酔の CT 検査**が可能になりました。麻酔リスクの高い症例や、どうしても麻酔を避けたいといったご家族のご要望にお応えします。

無麻酔CT検査はキャミックの全施設でお受けしています

キャミック 城北

☎ 048-606-3732

埼玉県さいたま市南区鹿手袋2-11-5
【JR 埼京線「中浦和駅」徒歩約3分】

キャミック ひがし東京

☎ 03-6808-2139

東京都江戸川区東葛西5-32-5
【東京メトロ東西線「葛西駅」徒歩9分】

キャミック 城南

☎ 03-5752-5033

東京都世田谷区深沢8-19-12
【東急田園都市線「桜新町駅」徒歩約13分】

※安全に検査を実施する為、予約時に非常に細かい話をさせていただく場合がございます。
お忙しい先生方にはお時間をいただきますが、ご協力下さいます様 宜しく申し上げます。

当センターでの無麻酔 CT とは

Ahmics-VMD HT-S1 谷浦式 CT ポジショナー®を使用し、
無麻酔の CT 検査を行っております。

キャリーケース等で固定する従来の手法に比べ、体動や自発呼吸による画像のブレが最小限に抑えられ、麻酔下に引けを取らないきれいな画像が得られます。通常の造影プロトコルでの撮影が可能ですので、手術支援の 3D 画像作成もお任せください。麻酔処置がないので撮影からご家族へのお返しも短時間となり、動物への負担も少なく済みます。これまで麻酔リスクによって検査を敬遠されていた症例にも、お役立ていただけますと幸いです。



臨床的に価値の高い
高画質・造影検査



動物の負担が少なく
飼い主さまも安心

検査事例

スコティッシュフォールド 9歳・去勢オス・体重 3.2kg

食欲低下・呼吸促進でホームドクターを受診。
胸部レントゲンにて、肺門部の不透過性亢進と
数カ所の結節性病変を発見。

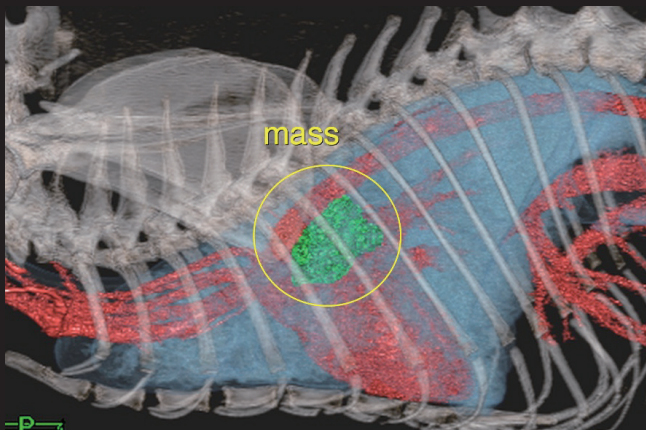
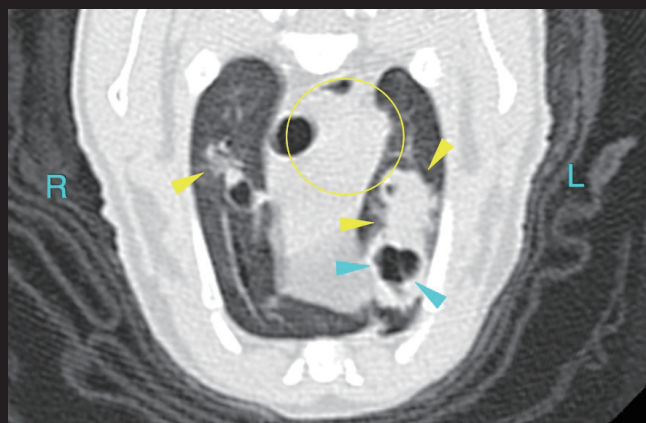
血液検査にて非再生性貧血が認められ
当センターにて無麻酔 CT 検査を実施。



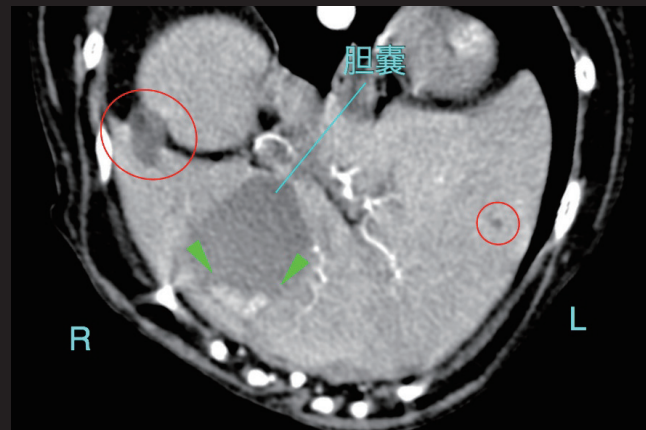
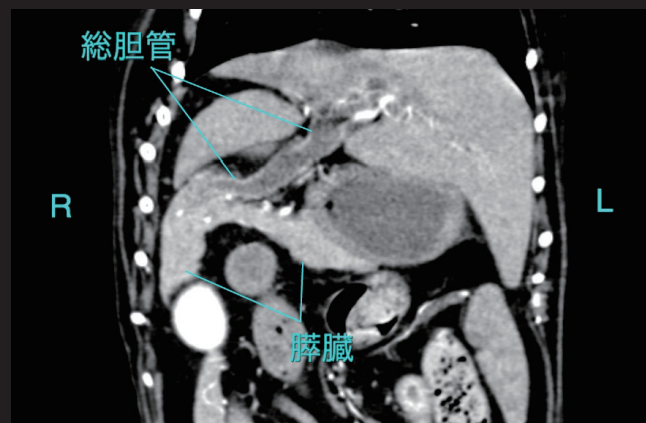
ミックス犬 14歳・去勢オス・体重 8.5kg

黄疸を主訴にホームドクターを受診。
腹部エコーにて、胆管拡張が認められる。

血液検査にて、連日肝酵素の著しい上昇が
測定され、当センターにて無麻酔 CT 検査を実施。



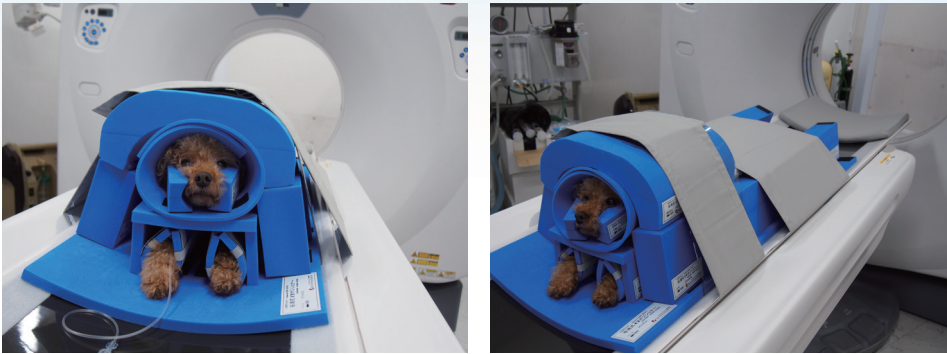
上：横断像 肺条件、下：左側観断面 3D 画像。気管左側～
心基底部領域に最大径 1.7×1.8×1.8(横幅・高さ・体軸)
cm の不整な腫瘍性病変【黄○】肺実質～胸膜領域に複数の
結節性病変【黄矢頭】認め、関連が疑われた。また一部で内
部に気腫性病変【青矢頭】も認めた。



上：背断像、下：横断像 ともに造影後 動脈相。総胆管は最
大約 5～6mm と拡張、周囲に明らかな腫瘍性・占拠性病変
は認めなかった。胆嚢内 CT 値は約 50・150HU を呈して
おり、胆泥貯留及び胆石【緑矢頭】が疑われた。また肝臓内
側右葉(13.1mm) 外側左葉(3mm) の結節【赤○】を認めた。

撮影の様子

モデル犬：トイプードル、体重 3.5kg



動物のサイズに合わせて各パーツを調整し、四肢をしっかりと伸ばして保定します。

器具はポリエチレンフォーム製のソフトな感触で、苦しくありません。

ご紹介にあたって

目安として体重 10kg 程度までの中・小型犬、猫が対象です。
撮影部位や動物の状態、性格などにより撮影 / 読影困難なケースがございます。

※ 適応につきましては裏面のページをご参照ください



撮影困難と判断した場合、ご相談のうえ麻酔下に切り替える場合がございます。
その際 麻酔下検査を希望されず、中止をした場合でも 1 照射分 + 状況次第での費用が発生します。

※ ご料金につきましては下記をご参照ください

また、上記のように麻酔下検査への切り替えの可能性がありますこと、一般状態把握のため通常依頼時と同様に、撮影前には血液検査・胸部レントゲン検査の確認をお願いしておりますので予めご了承くださいませ。

検査料金について

表示の料金は一例です。表記はすべて 税込価格です。
詳しいお見積もりは、お電話にてお問い合わせ下さい。

基本料金 (1 回撮影・フィルム・麻酔・読影を含む)

10kg 未満	10kg 以上
49,500 円	52,800 円～

+

追加撮影料金

1 回目	2 回目以降、1 撮影ごと
17,600 円	8,800 円

+

造影検査料金

10kg 未満	10kg 以上
24,200 円	27,500 円～

+

その他

3D 作成や酸素室、点滴など

検査の一例

case
1

肝臓や脾臓の腫瘍疑い、胸部転移チェック
胸・腹部撮影 + 造影検査 (腹部 3 相造影)

117,700 円～

case
2

肺腫瘍、塊状病変
胸部撮影 + 造影検査

91,300 円～

無麻酔 CT 検査の適応症例について

このようなケースは、無麻酔での撮影は困難です



抵抗する性格



呼吸困難・頻呼吸



体重 10kg 以上で健康



四肢屈伸で痛み（関節炎等）



頭部の撮影

- ・保定することで呼吸状態が悪化する症例には不向きです。（咽頭～頸部の腫瘍、びまん性肺疾患など）
- ・頭部は可動しやすい保定具のため不向きです。また、無麻酔の場合は採材を行っておりません。

全体的な指標 / 読影への影響について

- ・麻酔下と比較すると、ややざらついた画像となります。→ 体動以外に、呼吸数や心拍数に左右されます。
- ・塊状病変、結石は診断可能。びまん性病変は診断困難です。
- ・各造影相がすべて揃わないと診断できない疾患は、難しい場合があります。
- ・長時間にわたる撮影は困難です。例えば、尿管への造影剤流入を待つことはできません。



< 不得意な箇所 >

横隔膜付近の血管
微小な血管構造

< 比較的明瞭な箇所 >

総胆管・肺野
骨盤腔内



各臓器 / 部位についての注意点

肝臓・脾臓
膵臓

- ・塊状病変：場所はわかりますが血管との距離測定は難しいです。
- ・横隔膜付近は体動により、小さな病変が確認できない可能性があります。
- ・インスリノーマは稀に、限られた造影相でしか確認できない場合があります。

シャント血管

- ・シングルの短絡血管は診断可能です。
- ・マルチプルの小さな血管は、難しい場合があります。

骨格

- ・診断は可能ですが、保定で症状が悪化する危険を伴います。
- ・四肢の塊状病変は、保定具に入る場合なら可能です。
- ・危険性が高いため、環椎軸不安定症が疑われる場合は不可とさせていただきます。

頭部～頸部
(非推奨)

- ・複数回撮影することで占拠 / 塊状病変は診断可能です。
- ・保定によって呼吸状態が悪化する場合は、中止させていただきます。
- ・上皮小体は明らかな腫大がない場合、診断困難です。
- ・頭蓋内で**診断可能な疾患**は、以下のようなケースに限られます。
中等度以上の水頭症、明らかな正中偏位を起こすような塊状病変の有無
(基本的には麻酔下での MRI 検査を推奨しております)

詳細につきましては、お気軽にお問い合わせ下さい